

八戸工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	工学セミナー(1300)	
科目基礎情報							
科目番号	0137			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	実習			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	機械工学科			対象学年	4		
開設期	通年			週時間数	1		
教科書/教材							
担当教員	郭 福会						
到達目標							
1. 研究テーマの背景（社会的ニーズ、これまでの研究経緯）を説明できること。 2. 研究の方法や手法について説明できること。 3. 研究で使用する実験装置やプログラム等の使用法に習熟すること。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1							
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達目標 B-1 学習・教育到達目標 B-2 学習・教育到達目標 C-1 学習・教育到達目標 D							
教育方法等							
概要	本講義は、卒業研究につながる科目であり大変重要である。したがって、5学年時の卒業研究の準備を兼ねて、専門科目の学習をさらに深め、卒業研究のための基本的な専門知識・周辺知識を身につけることを目標とする。また研究室というグループの団体行動に加わりコミュニケーション能力の向上を目指す。						
授業の進め方・方法	第1回目に行う配属希望調査をもとに、各研究室に3～5名配属される。各々の指導教員の指示に従って、研究テーマに関する資料収集、外国語の文献購読、実験装置の設計・製作等により、卒業研究テーマ等の内容を深く考え、自発的に学習する。また、同時にグループ内での連携をとり、困難な課題等に関してはお互いに助け合いながら協力することも必要である。						
注意点	卒業研究につながる内容であり、機械工学科の学問上重要であることから必修である。 第1回目に配属希望調査を行うので、予め各研究室の研究テーマを調べておくことが望ましい。 研究テーマの目的・内容を理解し、各自が積極的に学習することが必要である。						
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	各々の指導教員の指示に従って、研究テーマに関する資料収集、外国語の文献購読、実験装置の設計・製作等により、卒業研究テーマ等の内容を深く考え、自発的に学習する。 各担当教員が研究課題等のレポートや実験装置の製作状況等を総合的に評価しする。				
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	2ndQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
後期	3rdQ	1週					
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	4thQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					

		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	文献内容の読解	実験装置の設計・製作等	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	50	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	50	50	0	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0